

月	日	タイトル	サブタイトル	演奏曲目/出演者	ホール
8	22	ザ・プロデューサー・シリーズ 佐藤紀雄がひらく 単独者たちの王国	めぐりあう声	エベルト・バスケス: デジャルダン/デ・プレ ※ (2013) 日本初演 ジャック・ボディ: 死と願望の歌とダンス ※※ (2012/2016) 編曲: クリス・ゲンドール、フィル・ブラウンリー 改訂版世界初演 佐藤紀雄 (指) 甲斐史子 ※ (Va) メレ・ポイントン ※※、波多野睦美 ※※ (Mez) 肖 瑪 (シャオ・マ) ※※ (カウターテナー) 森山開次 ※ (ダンス・振り付け) 山田岳 ※ (ギター) アンサンブル・ノマド	小
8	24	サントリーホール国際作曲委嘱シリーズNo.39 テーマ作曲家(カイヤ・サーリアホ)	室内楽	カイヤ・サーリアホ: 7匹の蝶 ※ (2000) : テレストル (地上の) ※ (2002) : トカール ※※ (2010) : ノクチュルヌ ※※※ (1994) : 光についてのノート ※、※※ (2010) 日本初演 アンツィ・カルットウネン ※ (Vc) 石川星太郎 ※※ (指揮・Pf) アリーサ・ネージュ・パリエール ※※※ (Vn) アンサンブルシュテルン	小
8	25	ザ・プロデューサー・シリーズ 板倉康明がひらく (耳の愉しみ)	スバラシイ・演奏	ピエール・ブーレーズ: デリヴ1 (1984) オリヴィエ・メシアン: 7つの俳諧 ※ (1962) ベネト・カサブランカス: 6つの解釈 ―セース・ノートポームのテキストによせて (2010) 日本初演 ジェルジ・リゲティ: ヴァイオリン協奏曲 ※※ (1992) 板倉康明 (指) 神尾真由子 ※※ (Vn) 藤原亜美 ※ (Pf) 東京シンフォニエッタ	小
8	26	サントリーホール30周年記念 国際作曲委嘱再演シリーズ 武満 徹の「ジェモー(双子座)」	タン・ドゥン ~Takemitsuへのオマージュ (武満 徹 没後20周年)	サントリーホール国際作曲委嘱シリーズ 第1回委嘱作品 武満 徹: ジェモー(双子座) (1986) ―オーボエ、トロンボーン、2つのオーケストラ、2人の指揮者のための サントリーホール国際作曲委嘱シリーズ 第17回委嘱作品 譚 盾(タン・ドゥン): オーケストラ・シアターII: Re (1993) ―2人の指揮者と分割されたオーケストラ、バス、聴衆のための 武満 徹: ウォーター・ドリーミング (1987) ―フルートとオーケストラのための 譚 盾(タン・ドゥン): 3つの音符の交響詩 (2010) 譚 盾(タン・ドゥン)、三ツ橋敏子 (指) 荒川文吉 (Ob) ヨルゲン・ファン・ライエン (Tb) ステイブン・プライアント (Bas) 東京フィルハーモニー交響楽団	大
8	27	ザ・プロデューサー・シリーズ 佐藤紀雄がひらく 単独者たちの王国	めぐりあう響き	クロード・ヴィヴィエ: ジパンゲ (1980) 日本初演 マイケル・トーキー: アジャスタブル・ランチ (1987) 日本初演 武満 徹: 群島S. 21人の奏者のための (1993) リュック・フェラーリ: ソシエテII ―そしてもしピアノが女体だったら (1967) ※ 日本初演 佐藤紀雄 (指) 中川賢一 ※ (Pf) 吉原すみれ ※、加藤訓子 ※、宮本典子 ※ (Per) アンサンブル・ノマド 片桐健順 (音響 エス・シー・アライアンス) ※	大
8	29	ザ・プロデューサー・シリーズ 板倉康明がひらく (耳の愉しみ)	ウツクシイ・音楽	ブルーノ・マントヴァーニ: 衝突 (2016) 世界初演 サントリー芸術財団委嘱 ゲオルク・ハース: ダーク・ドリームズ (2013) 日本初演 マグヌス・リンドベルイ: ピアノ協奏曲第2番 ※ (2011-12) クロード・ドビュッシー: 海 (1905) 板倉康明 (指) 小菅 優 ※ (Pf) 東京都交響楽団	大
8	30	サントリーホール国際作曲委嘱シリーズNo.39 テーマ作曲家(カイヤ・サーリアホ)	管弦楽	ジャン・シベリウス: 交響曲第7番 (1924) カイヤ・サーリアホ: トランス(変わりゆく) ※ (2015) 世界初演 サントリーホール、フィンランド放送交響楽団、スウェーデン放送交響楽団、 チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団、hr交響楽団共同委嘱 ゾーシャ・ディ・カストリ: 系譜 (2013) 日本初演 カイヤ・サーリアホ: オリオン (2002) エルネスト・マルティネス=イスキエルド (指) グザヴィエ・ドゥ・メストレ ※ (Hp) 東京交響楽団	大